

町民のひろば

2016年10月25日発行

公民館とは ①住民の身近な学習・交流の場 ②集団活動の拠点 ③文化創造の拠点

御代田町公民館 北佐久郡御代田町大字馬瀬口1901-1 エコールみよた内 ☎ 0267(32)2770 Fax 0267(32)8923



8月15日、新成人がエコールみよたに集まり、成人式が執り行われました。

式典では町長や来賓の方々から激励の言葉を頂き、新成人の皆さんもより一層気が引き締まった様子でした。

記念公演では、岡部まり子さんのピアノ演奏、実行委員によるフルートの共演、全員参加で校歌を歌うなど、大いに盛り上がりました。

祝賀パーティーでは、恩師や仲間との再会を喜び、楽しいひと時を過ごしました。

平成28年度

成人式

今年度の新成人該当者は、平成8年4月2日～平成9年4月1日に生まれた167名で、当日は103名(男性56名、女性47名)の方が出席されました。



新成人代表による 意見発表



御代田中学校
元副生徒会長
内堀 佳穂さん

本日は、成人を迎えた私たちの門出に、このような盛大な式典を催していただき誠にありがとうございます。また、お祝いと激励の言葉をいただきました。茂木町長、ご来賓の方々、ご出席いただいた全ての皆様に心より感謝申し上げます。

さて、私は成人式を迎えるにあたり、『成人』とはどういったものであるのかを自分なりに考えてみることにしました。成人式を迎えたからといって、私たちは突然大人になるわけはありませんし、目に見える何かが変わるわけでもありません。今日という日は、人生の節目としてただ漠然と存在する一日なのです。大人になることの意味は、私たち個人がそれぞれ考え、探し出さなければいけないもの

であると思います。

『自らを律せる大人』

そのように考えた上で、私は大人になることを、自らを律すると書いて『自律』することであると捉えます。自律という言葉は、自己の欲望や他者の命令に依存せず、自らの意志で客観的な道徳法則を立ててこれに従うことを意味します。つまり、自力で社会に立つた後に自分が決める方向に進んでいくということです。私は現在、大学進学を機に生まれ育った御代田を離れて生活しています。御代田で過ごした18年間とは違う環境でたくさん新しい出会いに刺激されながら、充実した毎日を送っています。親元を離れての生活は私にとって、自力で社会に立つという行為の第一歩でした。しかし、そのような日々を過ごす中で改めて気づく自分の未熟な面も多くあります。大人になるといふことは、そのような至らない点を自ら律し、理想の自分に近づけていくことなのではないかと思うのです。

『決意を胸に歩む』

私の『理想の自分』とは、芯

のある自分です。これから成人として社会に出ると、自分の思い通りにいかないことや、壁にぶつかることもあると思います。社会の荒波にもまれながらも、決して人に流されることなく、自分の信じる道を進んでいきたいと思っています。今日、私たちがここに集い、成人式を迎えることができたのは、今まで私たちを育ててくださった家族、教え導いてくださった先生方、共に歩んだ仲間たち、そして、私たちの成長を温かく見守ってくださった地域の方々のおかげです。この感謝の気持ちを胸に、成人としての決意を胸に、成人としての人生を歩んでいくことを誓って、新成人代表の挨拶とさせていただきます。
(二部抜粋)



御代田町は今年町制60周年を迎えました。40年後の100周年の際、還暦を迎える今年の新成人には未来の自分へ向けて、メッセージを書いていただきました。これからたくさん喜びや苦勞を積み重ね、40年後再び会う日まで…。それぞれの夢に向かって歩んでください。最後に、企画・進行に携わってくださった実行委員の皆様さま、ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

